

- 1日・北海道リトルシニア第45回秋季全道大会
- 2日・2018 A R K スプリント300(2日まで)
 - ・第39回一灯園交際祭
 - ・目名地区敬老会
 - ・御成地区敬老祝賀会
 - ・名駒地区敬老会
- 3日・町民プールクローズ
 - ・北海道巡回小劇場「蘭越町公演」
- 4日・第18回美人温泉幽泉閣杯パークゴルフ大会
- 5日・第13回蘭越町グラウンド・ゴルフ秋季交歓大会
- 6日・第32回秋季ゲートボール大会
- 9日・第32回後志中学校ソフトテニス選手権(新人戦)大会
- 10日・第9回教育委員会会議
- 11日・全町女性レクリエーションスポーツ交流大会
- 13日・港町敬老祝賀会
- 14日・グループホームらんこし敬老会
- 15日・蘭越地区敬老会
- 16日・昆布地区敬老祝賀会
 - ・上里地区敬老会
 - ・水上・淀川・大谷地区合同敬老会
- 17日・一灯園敬老会
- 21日・秋の全国交通安全運動黄色い旗の波街頭啓発



- ・第67回全道へき地複式教育研究大会後志大会
- 22日・第24回蘭越町長杯選抜中学校野球大会(～23日)
- ・第38回道新カップ北海道小学生バレーボール大会後志地区予選大会



- 27日・女性ドライバー部会による通過車両啓発
- 29日・ちびっ子チャレンジクラブ「ふるさと講座(稲刈り)」
 - ・蘭越中学校学校祭
 - ・秋のマルシェ

蘭越町固定資産審査委員会委員に 三浦勝四郎氏を選任

第3回蘭越町定例議会において固定資産審査委員会委員として選任同意された三浦勝四郎さん(蘭越町)へ、9月28日、金町長より辞令が交付されました。

三浦さんは、職業柄、土地・家屋に係る権利関係についての知識が豊富であり、これまで3期9年に渡り、委員としてご尽力いただいております。この度、その実績が認められ、再任されました。

本審査委員会は、固定資産評価に関する納税者の不服を審査決定するために設置されており、三浦さんの任期は、平成33年9月27日までの3年間となります。



地域貢献に感謝状の贈呈

道路工業株式会社 倶知安工事事務所

蘭越小学校敷地内の駐車場区画線(白線)の補修作業をボランティアで実施し地域貢献された道路工業(株)倶知安工事事務所(山口謙治所長)に9月20日、金町長から感謝状が贈呈されました。また、蘭越高等学校の駐車場区画線も併せて補修頂いたことから、奈良校長からも感謝状が贈呈されました。



△感謝状を受け取る山口所長(写真右)

ヤマト運輸株式会社と 包括連携協定を締結しました

9月25日、蘭越町とヤマト運輸株式会社千歳支店(竹田昭雄支店長・写真右)が住民サービスの向上を資することを目的に、包括連携協定を締結しました。

この協定内容には、救済物資の緊急輸送や災害物資拠点の運営及び管理等、さらに避難所への支援物資の輸送を行い、災害時における物資の輸送、高齢者の見回りサポートなどの連携事項等が盛り込まれています。



らんらん文芸

短歌（蘭越短歌会から）

八月は悲しき月なり七十年余
小森 チナ

陛下のお言葉頭よぎりで
西條 美登

黒潮に乗りて命をつなぎたる
田中ちるは

海亀の子等をテレビで見入る
中林 トメ

灯籠のゆれてつらなる川明かり
中屋 吉恵

西に入り日と連れ立ちて消ゆ
野口のぶ子

姪姉妹に逢ふ楽しみを老いの身に
偲い命にそつと窓から

生きる喜び重ね待ちあまる
みちのこの山の山の立石寺

糸とんぼ家の中まですいすいと
岩間に立ちて仲間と汗と

若若し声にてあがる正信偈
宮内誠子

遺影の母もほほえみており
臨山 好子

雨粒の一つひとつが誘い合い
窓のガラスをすべり落ちゆく

頂きし塩鮭ほろほろ身をくずし
吉田 文字

茶漬けさらさらひとりの昼は
久保田飛鳥

車窓より心魅く列夏色の
ひまわりはみな太陽に向く

おそろしい身近で起きた大地震
久米 直人
いっどうなるか備えて行く

俳句（蘭越俳句会から）

春鳳選

気が付けばススキの揺れる季となりぬ
西岡 孝一

庭木避け凌霄花咲き誇る
小川 澄江

色の無き庭を紅葉の明るくす
田中 水月

大揺れの山の崩れて秋を呑む
上野 朝子

面影や触れていとほしき秋明菊
選者吟

選者吟

サッカーの子ら秋天を蹴り上げる
石坂 春鳳



△9/29 富岡体験田の稲穂

「木のプール」が寄贈されました

羊蹄林産協同組合（笹塚浩理事長）より、遊具「木のプール」が寄贈されました。

これは、安全に木に親しむことのできる機会を提供するとともに、幼児親子等の利用者がふれあいと交流を深める遊具として「木のプール」を蘭越町総合体育館で活用していただきたいとご厚意により寄贈され、体育館遊戯室へ設置されました。丸い木製のボールが一万個入っており、木のぬくもりを肌で感じることができます。



編集室

9月6日に発生した「胆振東部地震」は、蘭越町でも大きな揺れを感じ、皆さんも不安であったことと思います。近年の暴風雨や地震などの災害は、これだけ時代が進歩しても予想するところが難しいことから、いつ起こるかわからない災害に対して最低限の備えを一気にするのはなく、毎日少しずつ電池の買い置き、水の備蓄など、意識して備えることが大切と実感させられました。（松山）

朝の冷え込みが増していく中で、あれだけ蹴飛ばしていた布団を一切手放さなくなりました。布団の恋しさは募っていく一方で、日を追う毎に布団の中から抜け出せなくなっていく。そろそろ暖房器具の出番ですね。「冷えは万病のもと」。体調を崩さぬよう、皆様お気を付けてください。（島下）